

オーバーフェンス 橋梁点検車

SF-77シリーズ AI型・AⅢ型・AⅣ型・B1FR型



歩廊式プラットフォームは首振り角度
180°で広範囲な移動点検作業が可能!

歩廊式プラットフォームにより、広範囲を歩きながらの移動点検が可能です。
また首振り角度180°により床版下面や車両前側に回り込むことができます。

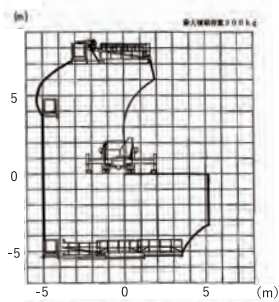
約66㎡の広大な橋梁下面作業領域

最大差込長さ 7.54m
最大地下深さ7.61m(Ⅳ型)



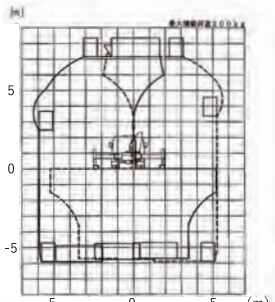
SF77A I

■作業範囲図



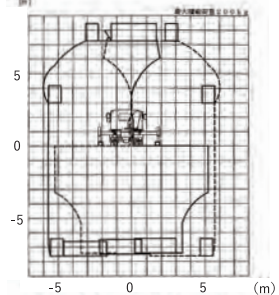
SF77A Ⅲ

■作業範囲図



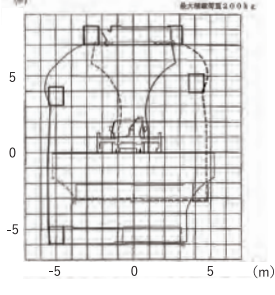
SF77A Ⅳ

■作業範囲図

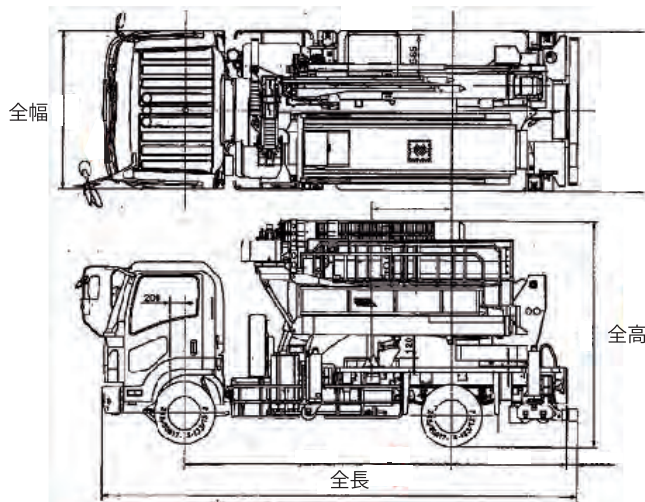


SF77B1FR

■作業範囲図



■車両寸法図



	全幅	全高	全長
S F 7 7 A I	2,160	2,900	6,100
S F 7 7 A Ⅲ	2,170	2,950	6,155
S F 7 7 A Ⅳ	2,240	3,100	6,740
S F 7 7 B 1 F R	2,160	2,950	6,390

型 式			SF77											
積 載 荷 重			A I 型 200kg(2名)			A Ⅲ 型 200kg(2名)			A Ⅳ 型 200kg(2名)			B 1 FR 200kg(2名)		
アウトリガ占有幅	左 側	MIN (懐 広 さ) (深 さ)	-	-	-	-	-	-	2,380	(1,080)	(3,585)	2,380	(1,305)	(5,645)
		MID1 (懐 広 さ) (深 さ)	2,665	(995)	(3,845)	2,665	(1,340)	(2,340)	2,610	(1,270)	(3,905)	2,850	(2,185)	(5,945)
		MID2 (懐 広 さ) (深 さ)	2,870	(1,175)	(4,215)	3,070	(2,080)	※(5,900)	2,840	(2,140)	(5,760)	3,050	(2,320)	(5,945)
		MAX (懐 広 さ) (深 さ)	3,070	(1,720)	(5,355)	3,255	(2,470)	※(5,900)	3,040	2,465	※(7,550)	3,180	(2,545)	(5,945)
	右 側	MIN (懐 広 さ) (深 さ)	-	-	-	-	-	-	2,790	(1,370)	(3,585)	-	-	-
		MID1 (懐 広 さ) (深 さ)	3,045	(1,285)	(3,845)	3,045	(1,700)	(2,380)	3,000	(1,965)	(4,310)	3,045	(1,700)	(2,430)
		MID2 (懐 広 さ) (深 さ)	3,220	(1,525)	(4,214)	3,220	(2,045)	(3,075)	3,200	(2,480)	(5,760)	3,220	(2,045)	(3,120)
		MAX (懐 広 さ) (深 さ)	3,395	(2,095)	(5,355)	3,395	(2,370)	※(5,900)	3,370	(2,835)	※(7,550)	3,395	(2,370)	(5,945)
最 大 地 下 深 さ		5.36m			5.9m			7.62m			5.94m			
最大差込長さ(参考値)条件による		7.54m			7.54m			7.54m			7.52m			
最大作業半径(旋回中心から)		5.05m			5.92m			5.72m			5.88m			
最 大 地 上 高 さ		7.34m			7.34m			7.44m			7.19m			
旋 回 体 旋 回 角 度		前方より左右100°			前方より左右100°			前方より左右100°			前方より左右100°			
第 2 ブ ル ーム 旋 回 角 度		-			-			-			-			
デ ッ キ 首 振 角 度		180°			180°			180°			180°			
デッキ外寸法(拡張時)L×W×H		7.62×0.66×1.00m			7.62×0.66×1.00m			7.62×0.66×1.00m			7.61×0.65×0.96m			
デッキ外寸法(縮小時)L×W×H		3.02×0.92×1.00m			3.02×0.92×1.00m			3.02×0.92×1.00m			3.83×0.76×0.96m			
車 両 総 重 量		7,980kg			7,870kg			10,820kg			7,950kg			
最大ジャッキ荷重(参考値)		4,000kg			4,200kg			6,000kg			-			
免 許		中型8t未満						中型11t未満			中型8t未満			

SF-44A



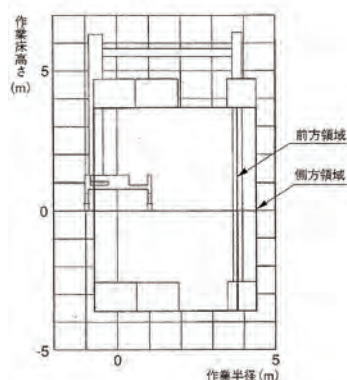
車幅内ジャッキの採用で道路占有幅が最小！

ジャッキのはみ出し量ゼロ
車線規制を最小に抑えることが可能
歩道橋などの狭い条件にも対応

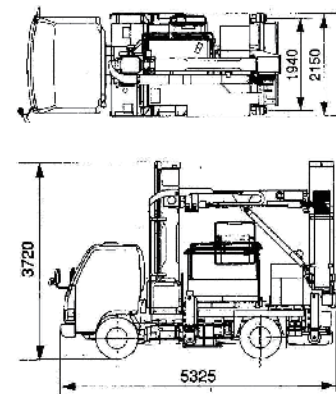
アウトリガ最小占有幅
2,150mmで作業が可能！



■作業範囲図



■車両寸法図

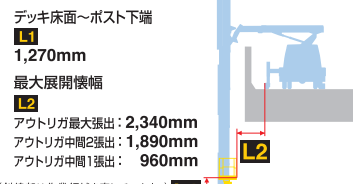


型 式		SF44A		
積 載 荷 重		250kg(2名)		
アウトリガ占有幅	左 側	MIN(懐広さ)(深さ)	2,150	(2,330) (3,570)
		MID1(懐広さ)(深さ)	-	- -
		MID2(懐広さ)(深さ)	-	- -
		MAX(懐広さ)(深さ)	-	- -
	右 側	MIN(懐広さ)(深さ)	2,160	(2,330) (3,570)
		MID1(懐広さ)(深さ)	-	- -
		MID2(懐広さ)(深さ)	-	- -
		MAX(懐広さ)(深さ)	-	- -
最大地下深さ		3.5m		
最大差込長さ(参考値)条件による		2.59m		
最大作業半径(旋回中心から)		4.3m		
最大地上高さ		3.7m		
旋回体旋回角度		前方より左右95°		
第2ブーム旋回角度		-		
デッキ首振り角度		右95°		
デッキ外寸法(拡張時)L×W×H		2.59×0.77×0.98m		
デッキ外寸法(縮小時)L×W×H		1.33×0.77×0.98m		
車両総重量		7,990kg		
最大ジャッキ荷重(参考値)		4,300kg		
免 許		中型8t未満		

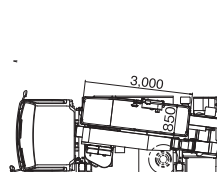
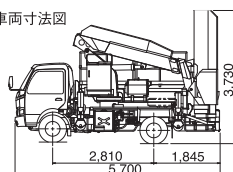
BT200シリーズ I型・II型

橋梁点検車のスタンダード

扱いやすい操作性でベストポジションを確保
アウトリガ最小占有幅2,380mmで
深い差込み作業がアドバンテージ(II型)

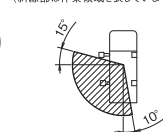


■車両寸法図

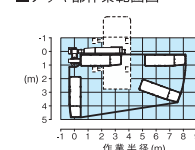


■ブーム旋回範囲図

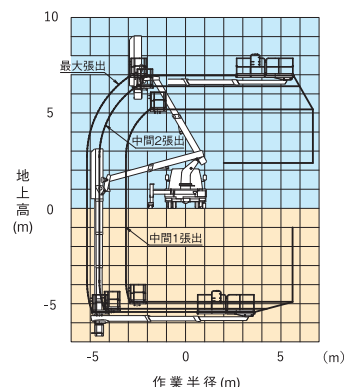
(斜線部は作業領域を表しています。)



■デッキ部作業範囲図



■作業範囲図



型 式		BT200		
積 載 荷 重		200kg(2名)		
アウトリガ占有幅	左 側	MIN(懐広さ)(深さ)	-	- -
		MID1(懐広さ)(深さ)	-	- -
		MID2(懐広さ)(深さ)	2,850	(1,890) ※(4,800)
		MAX(懐広さ)(深さ)	3,050	(2,340) ※(5,400)
	右 側	MIN(懐広さ)(深さ)	-	- -
		MID1(懐広さ)(深さ)	-	- -
		MID2(懐広さ)(深さ)	2,850	(1,890) ※(4,800)
		MAX(懐広さ)(深さ)	3,050	(2,340) ※(5,400)
最大地下深さ		5.5m		
最大差込長さ(参考値)条件による		7.54m		
最大作業半径(旋回中心から)		7.68m		
最大地上高さ		7.0m		
旋回体旋回角度		後方より左105°右70°		
第2ブーム旋回角度		右90°		
デッキ首振り角度		-		
デッキ外寸法(拡張時)L×W×H		3.06×0.85×0.9m(固定)		
デッキ外寸法(縮小時)L×W×H		3.06×0.85×0.9m(固定)		
車両総重量		7,910kg		
最大ジャッキ荷重(参考値)		F:4,780kg R:3,650kg		
免 許		中型8t未満		

オーバーフェンス 橋梁点検車

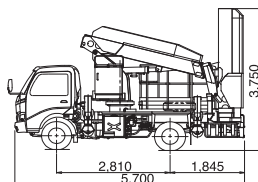
特別教育

BT110シリーズ

深い垂直移動がアドバンテージ

地下深さ7.3m
余裕のポストストロークはこのクラス最大です。

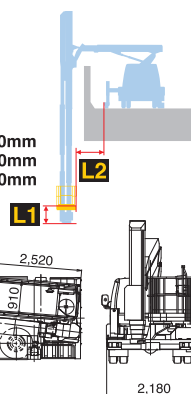
■車両寸法図



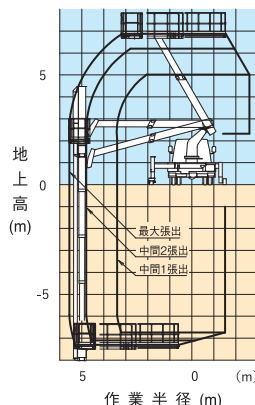
デッキ床面～ポスト下端

L1
815mm

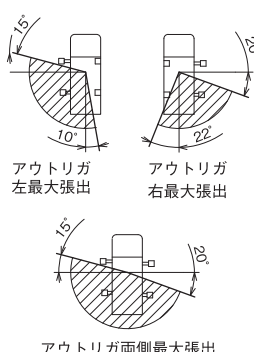
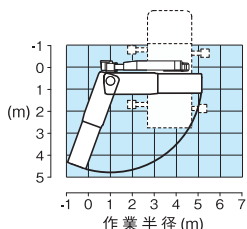
L2
アウトリガ最大張出：2,680mm
アウトリガ中間2張出：2,110mm
アウトリガ中間1張出：1,180mm



■作業範囲図



■デッキ部作業範囲図

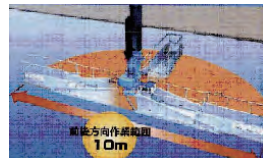
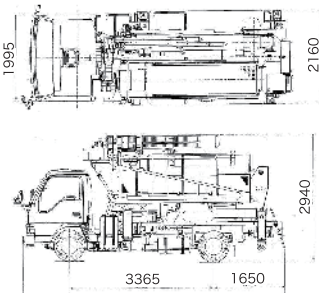
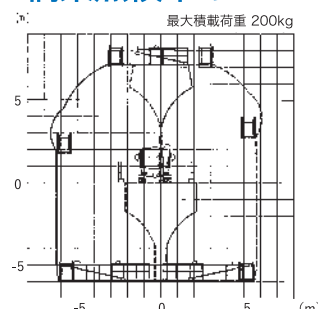


型 式		BT110						
積 載 荷 重		Ⅰ 200kg(2名)			Ⅱ 200kg(2名)			
アウトリガ占有幅	左 側	MIN(懐広さ)(深さ)	-	-	-	-	-	
		MID1(懐広さ)(深さ)	-	-	2,380	(1,180)	(980)	
		MID2(懐広さ)(深さ)	2,850	(2,110)	※(7,110)	2,850	(2,110)	(7,110)
		MAX(懐広さ)(深さ)	3,050	(2,680)	※(7,310)	3,050	(2,660)	(7,310)
	右 側	MIN(懐広さ)(深さ)	-	-	-	-	-	
		MID1(懐広さ)(深さ)	-	-	-	※(1,180)	※(980)	
		MID2(懐広さ)(深さ)	2,850	(1,890)	※(4,800)	-	※(2,110)	※(7,110)
		MAX(懐広さ)(深さ)	3,050	(2,340)	※(5,400)	-	※(2,680)	※(7,310)
最 大 地 下 深 さ		7.3m			7.3m			
最大差込長さ(参考値)条件による		3.78m			3.78m			
最大作業半径(旋回中心から)		5.6m			5.6m			
最 大 地 上 高 さ		6.8m			6.8m			
旋 回 体 旋 回 角 度		後方より左110°右70°			後方より左110°右70°			
第 2 ブ ー ム 旋 回 角 度		-			-			
デ ッ キ 首 振 角 度		右110°(格納位置基準)			右110°(格納位置基準)			
デッキ外寸法(拡張時)L×W×H		4.45×0.88×1.00m			4.45×0.88×1.00m			
デッキ外寸法(縮小時)L×W×H		2.52×0.91×1.00m			2.52×0.91×1.00m			
車 両 総 重 量		7,980kg			7,980kg			
最大ジャッキ荷重(参考値)		4,600kg			4,600kg			
免 許		中型8t未満						

SF75

特別教育

橋梁点検車のベーシックモデル



型 式		SF75		
積 載 荷 重		250kg(2名)		
アウトリガ占有幅	左 側	MIN(懐広さ)(深さ)	2,150	(2,330) (3,570)
		MID1(懐広さ)(深さ)	-	- -
		MID2(懐広さ)(深さ)	-	- -
		MAX(懐広さ)(深さ)	-	- -
	右 側	MIN(懐広さ)(深さ)	2,160	(2,330) (3,570)
		MID1(懐広さ)(深さ)	-	- -
		MID2(懐広さ)(深さ)	-	- -
		MAX(懐広さ)(深さ)	-	- -
最 大 地 下 深 さ		5.96m		
最大差込長さ(参考値)条件による		2.59m		
最大作業半径(旋回中心から)		4.3m		
最 大 地 上 高 さ		3.7m		
旋 回 体 旋 回 角 度		前方より左右95°		
第 2 ブーム 旋 回 角 度		-		
デ ッ キ 首 振 角 度		右95°		
デッキ外寸法(拡張時)L×W×H		2.59×0.77×0.98m		
デッキ外寸法(縮小時)L×W×H		1.33×0.77×0.98m		
車 両 総 重 量		7,990kg		
最大ジャッキ荷重(参考値)		4,300kg		
免 許		中型8t未満		

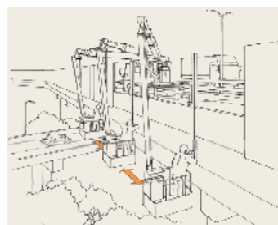
AT255CG

フェンス越しのマイナス高さでの作業が可能

広い歩道などを楽々越えてマイナス高さでの作業が可能です。
広いストロークで水平移動も可能。

最大地下深さ 7.1m

※P6参照



(注) ローラー走行は出来ません。

オーバーフェンス 橋梁点検車

技能講習

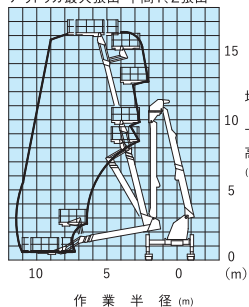
BT400

大型橋梁や高速道路の点検・メンテナンスにアドバンテージ



上作業

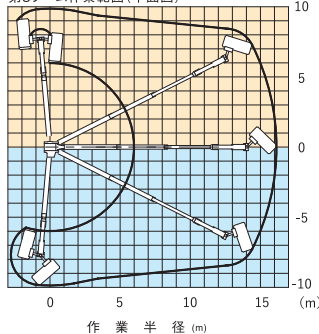
アウトリガ最大張出・中間1、2張出



アウトリガ張出状態によって作業領域が異なります。
アウトリガ張出状態と作業領域を下記に示します。
左側アウトリガ最小張出では右側作業はできません。



第3ブーム作業範囲(平面図)



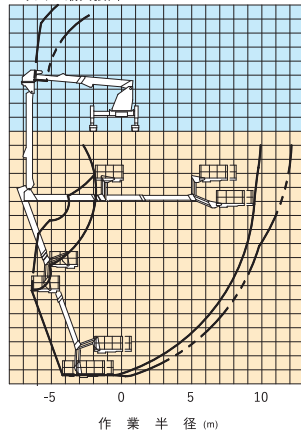
余裕の作業領域

差し込み長さ15m、最大地下深さ17.4m、国内最大級のブリッジチェッカーです。高所・地下作業はもちろん、ふとりの深い作業まで余裕の作業領域。工具や人員を乗せたまま点検箇所へ安全にアプローチできます。

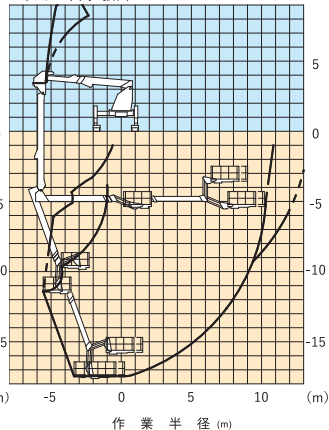


下作業

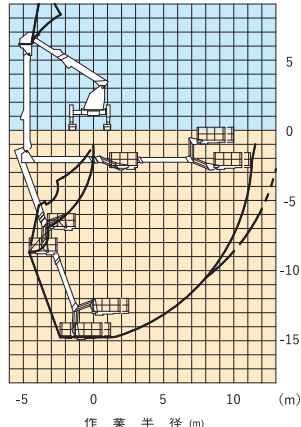
アウトリガ最大張出



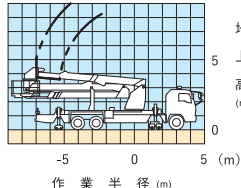
アウトリガ中間2張出



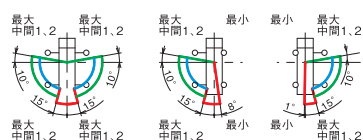
アウトリガ中間1張出



後方性能(展開途中状態)

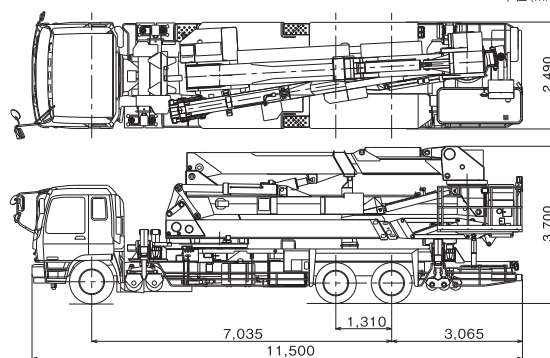


アウトリガ張出状態により旋回可能範囲が異なります。
アウトリガ張出状態と旋回可能範囲の例を下記に示します。
・青色はアウトリガ最大張出
・黄色はアウトリガ中間1、2張出
・赤色は後方性能の旋回可能範囲を表しています。



●外観図

単位(mm)



※ 架装車により異なります。

型 式		BT400		
積 載 荷 重		300kg(3名)		
アウトリガ占有幅	左 側	MIN(懐広さ)(深さ)	-	-
		MID1(懐広さ)(深さ)	3,000	(3,000)
		MID2(懐広さ)(深さ)	3,250	(2,900)
		MAX(懐広さ)(深さ)	3,500	(2,100)
	右 側	MIN(懐広さ)(深さ)	-	-
		MID1(懐広さ)(深さ)	3,000	(3,000)
		MID2(懐広さ)(深さ)	3,250	(2,900)
		MAX(懐広さ)(深さ)	3,500	(2,100)
最 大 地 下 深 さ		17.4m		
最大差込長さ(参考値)条件による		(15.5m)		
最大作業半径(旋回中心から)		11.4m		
最 大 地 上 高 さ		16.3m		
旋 回 体 旋 回 角 度		前方より左右100°		
第 2 ブ ー ム 旋 回 角 度		285°		
デ ッ キ 首 振 角 度		右100°～左90°		
デッキ外寸法(拡張時)L×W×H		-		
デッキ外寸法(縮小時)L×W×H		2.0×0.85×1.0m(固定)		
車 両 総 重 量		24,950kg		
最大ジャッキ荷重(参考値)		14,000kg		
免 許		大型		